



高田小運動会



高田小だより

「自主、自立、自信」やればできるの体験を支える学校づくり

R4. 10. 3発行
文責：校長

さわやかな秋晴れの下、10月1日(土)に本校で運動会を行いました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で低・中・高の3部構成での実施としました。テーマは「みんなが主役 最後まで全力高田っ子」、子供たちは、厳しい残暑が続く中でしたが、約二週間練習をがんばり、運動会を迎えました。

中学生の部 最後まで全力

第一部は中学年(3年生)の徒競走からスタートしました。プログラム一番目のかけっこで緊張している様子でしたが、みんな最後まで全力で走りきっていました。4年生の徒競走はトラックを半周走りました。運動が得意な子供にとっても、約100m弱の全力疾走は少々きつかったようですが、みんな最後までしっかりと走りました。団体競技の「綱がる思い」は、力が試される競技です。一回戦の3年生はなかなか勝負が決まらない一進一退の戦いでしたが、青団のパワーが勝ったようです。二回戦の4年生は、勢いそのままに綱を引っ張り勝利し、青団優勝に勢いをつけた結果となりました。合同の表現は、体操の一人技と、ダンスがあり、難しいステップをリズムカルに笑顔で表現してくれました。

中学生の部

低学年の部

第二部は低学年の1年生の徒競走からでした。1年生にとっちは小学校生活初めての運動会です。まだ真新しい体育服を身にまとい、保護者席の前を声援を受けながら一所懸命走っていました。2年生の徒競走は1年生より少し長い距離を走りました。ゴール付近で少し疲れたようでしたが最後まで精一杯がんばって走っていました。1年生の玉入れは、つい踊りたくなるようなテンポの曲が間に入り、子供たちが可愛く踊る姿に、見ている人を楽しませてくれました。結果は仲良く引き分けでした。2年生の大玉転がしは、初めはいい勝負でしたが、折り返しを上手に回っていた青団が勝ちました。合同表現は、振り付けがともかわいらしく、終始みんな笑顔を見せながら楽しく踊っていました。



高学年の部

第三部(高学年)は赤青両団合同の応援団による応援演技からスタートしました。これまで、団長を中心に、放課後に自主的に練習をがんばってくれていました。この日も、一糸乱れぬ動きで見事な演技を見せてくれました。演舞前の団長の引き締まった表情がとてもよかったです。徒競走は5年生も6年生も誰一人として力を抜かず最後まで全力で走りきる見事な走りっぷりでした。リレーも抜きつ抜かれつの好レースでした。特に6年生のスピード感あふれる走りには、見ていた低学年の子供たちはとても驚いていました。最後の種目は5・6年生合同の「NEXT STAGE」でした。引き締まった表情で整然と隊形移動する様子に加え、赤・青・黄・緑の四色の旗が力強く空を切る音など迫力満点で、壮大な曲に



合わせて見事に表現しました。さすが高学年です。この運動会を機に、さらに学校の模範となつて動いてくれることでしょう。運動会後は、PTA役員の方々をはじめ、保護者の方が児童テントを片付けてくださいました。特に、役員の方々には、早朝から裏方として大会の運営も支えてくださいました。今年もコロナ禍で制限が多く、十分な大会運営ができたとは言いがたいかもしれませんが、運動会を無事に終えることができたのも、PTA役員の方々をはじめ、保護者の皆様、そして陰で支えてくださった地域の皆様のお陰だと実感しました。心から御礼申し上げます。今後も職員一同、「自主、自立、自信」やればできるの体験を支える学校づくりに邁進していきたいと思えます。皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いたします。